

報道関係者各位

アクロディアの DRM ソリューション「Acrodea Rights Guard」において、ヤマハミュージックメディアとライセンス契約締結

2011年9月29日

会社名 株式会社アクロディア
代表者名 代表取締役社長 堤 純也
(コード：3823 東証マザーズ)

株式会社アクロディア(本社:東京都目黒区、代表取締役社長:堤 純也、以下「アクロディア」)は、このたび、株式会社ヤマハミュージックメディア(本社:東京都豊島区、代表取締役社長:谷口 恵治、以下「ヤマハミュージックメディア」)とアクロディアの Android™ 搭載端末向けにコンテンツの著作権保護を行う DRM ソリューション「Acrodea Rights Guard」に関するライセンス契約を締結しましたことをご知らせいたします。

「Acrodea Rights Guard」は、ヤマハミュージックメディアが 10 月中旬より開始する「Android 向け着メロ・着うた®配信ソリューション」において、コンテンツ暗号化システムとしてご採用いただきました。

【Acrodea Rights Guard の概要】

「Acrodea Rights Guard」は、Android 上でコンテンツ配信サービスを行うコンテンツプロバイダー様向けの、音楽やゲーム、映像等、アプリ内にあるデジタルデータの著作権を保護する DRM ソリューションです。

国内外で急速にシェアを拡大している Google 社の Android OS は、OS 仕様が公開されておりアプリケーションを開発しやすく自由に配布、販売が出来ますが、セキュリティに関しては、著作権保護の対策が重要な課題となっています。

このような状況の下、アクロディアは、現在サービス提供中の Android 向けきせかえサービス「きせかえ touch」※¹ やゲーム配信サービス「G ゲー」※²、アプリ配信サービス「スマセレ」※³ 等にコンテンツを保護するための DRM (Digital Rights Management) 機能を組み込み、ゲームメーカー様やコンテンツプロバイダー様が安心して Android でコンテンツを提供できる環境をご提供しています。

「Acrodea Rights Guard」は、コンテンツ配信・管理から DRM 機能までのトータルパッケージをご提供する ASP 型サービスで、コンテンツプロバイダー様は、初期の設備投資が不要でスピーディなサービス開始が可能となります。コンテンツの種別を問わず、配信時に DRM を施せ、配信サーバで自動的に暗号化を実施します。また、コンテンツ配信を管理するための管理機能を配信サーバ上で利用できます。

※¹ 「きせかえ touch」: Android 端末向けきせかえサービス

サービス詳細はこちら <http://www.acrodea.co.jp/product/kisekae/index.html>

※² 「G ゲー」: GMO インターネット株式会社と共同で展開する Android 端末向けゲーム配信サービス

サービス詳細はこちら <http://gmo-game.com/>

※3 「スマセレ」:ソフトバンクモバイル株式会社が提供するスマートフォンを簡単に自分好みにできるサービス。当社は、複数のアプリをパッケージにし、エンドユーザーが一括ダウンロード及びインストール出来るソリューション「Multi-package Installer for Android」を提供しています。

以上

【株式会社アクロディア】

所在地:東京都目黒区上目黒 2-1-1 中目黒 GT タワー18F

設立:2004年7月

上場:2006年10月 東証マザーズ(3823)

代表者:代表取締役社長 堤 純也

事業内容:ミドルウェア事業・メディア事業・EC 事業

ウェブサイト:<http://www.acrodea.co.jp/>

- ※ Android™ および Android マーケット™ は、Google Inc.の商標または登録商標です。
- ※ その他、記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

本リリースに関するお問合せ先 株式会社アクロディア 管理部 IR・PR グループ TEL:03-5768-8606 EMAIL: products@acrodea.co.jp
--